

# こどもチャンネル 7月 2021(No.9)

彦根市立図書館 彦根市尾末町8番1号  
 開いている時間：10:00～18:00 電話：(0749) 22-0649  
 ホームページ：https://library.city.hikone.shiga.jp/



新型コロナウイルスの感染を予防するため、図書館では、かならずマスクをし、手指をしっかりと消毒して、30分以内で本を借りてください。

7月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

はお休みの日です。



## ことし 今年課題図書について

～第67回青少年読書感想文全国コンクール～



7月27日(金)～8月19日(木)の間、たくさんの方に借りてもらえるよう、課題図書の本は、次のとおりに借りてください。

☆貸出は、ひとり1冊・1週間までです。 ☆予約は、1冊だけできます。  
 ☆貸出の延長は、できません。 ☆たちばな号では、借りられません。

※課題図書になっている本は、図書館にはってあるポスターを見てね。



こんげつ 今月の

# きょうは何の日？

ワクチンの日

7月6日

1885(明治18)年のこの日、フランスの科学者ルイ・パスツール博士が開発した狂犬病のワクチンが、世界ではじめて9歳の少年に接種されました。このことを記念し、ワクチンの大切さを知らせてもらうために決められたのが、7月6日のワクチンの日です。

『1年まるごときょうはなんの日?7月～9月』 文研出版 204頁より

こんな本があるよ!

## 『ひと目でわかる!ウイルス大解剖』

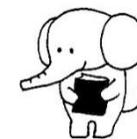
川口 寧 || 監修 誠文堂新光社 465頁



人間の目には見えない小さな「ウイルス」。「新型コロナウイルス」という名前はよく聞くけれど、そもそもウイルスってなんだろう?ほかにどんなウイルスがいて、どんなすがたをしているのかな?ウイルスというと、感染して病気をひきおこすものだと思いがちだね。でも、じつは進化を手助けしたり、病気をなおすのに役立ったりもしているんだよ。そんな気になるウイルスの世界をくわしく見てみよう!

## なぞなぞにちょうせん!

Q① エスカレーターのまん中で食べる料理ってなーに?



Q② 朝日と夕日、重いのは、どちらでしょう?



Q③ 国語でみにつけられるわざって、なーに?

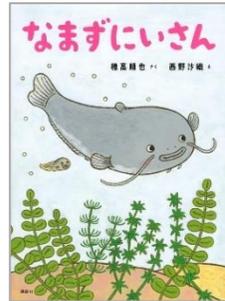


『ぴよこたんのなぞなぞチャレンジ999』このみ ひかる || 著

あかね書房 798頁より

こたえはうらにあるよ!

えほん



『なまずにいさん』

穂高 順也 || さく 西野 沙織 || え 講談社 E74

ぬまになまずが住んでいます。なまずは、いつもひとりぼっちでした。ある日、小さな生きものたちが、なまずのまわりを泳ぐようになります。小さな生きものたちは、やがて大きくなって、ある生きものにへんしんしていくのですが…？

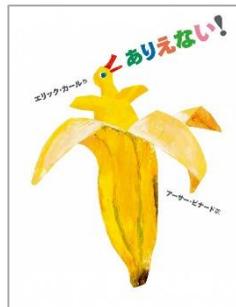


『ありえない!』

エリック・カール || 作 アーサー・ビナード || 訳 偕成社 E71

ネズミをペットにしているネコや、水の中で生きる鳥、リンゴをボールにしてプレーするテニス…。『ありえない!』がいっぱいのショーのはじまり、はじまり!

エリック・カールがえがく、楽しくてカラフルな絵本です。



あたらしくはいった本

★ 本は、ひとり10冊・2週間まで借りられます! ★

※よみたい本が見つからないときは、カウンターの人に聞いてね。

※ここに出ている本は、新しく入った本の一部です。

よみもの



『夢をかなえる未来ノート』

本田 有明 || 著 PHP研究所 F74

くすぶり系男子の陽翔と、しっかり系男子の大翔はふたごの兄弟。ある日、陽翔は弟の大翔が発明家になるという夢に向かって努力しているすがたを見て、あせります。そこで陽翔は決意します。自分の夢をかなえるための未来ノートを作ることを。



- 『チョコレートのおみやげ』 岡田 淳 || 文 BL出版 F73
『フルーツふれんずイチゴちゃん』 村上 しいこ || 作 あかね書房 F75
『帰れ野生のロボット』 ピーター・ブラウン || 作・絵 福音館書店 9337
『魔法つかいの弟子』 ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ || 作 理論社 9417

ちしきのほん



『北里柴三郎』

たから しげる || 文 あかね書房 2897
北里柴三郎という人を知っていますか? 伝染病の予防や治りょうのためにさまざまな細きんを発見した学者です。柴三郎の発見のおかげで、現在、世界中の人たちが命を救われています。そんな柴三郎の生き方をぜひ、読んでみてください。



- 『おまけのじかんだね』 松田 もとこ || 文 菅野 由貴子 || 絵 文研出版 E74
『どろんこおぼけになりたいな』 内田 麟太郎 || 作 石井 聖岳 || 絵 童心社 E70
『もりの100かいだてのいえ』 いわい としお || 作 偕成社 E71
『わらいのひみつ』 おおの こうへい || 作・絵 フレーベル館 E77
『アインシュタイン』 トーベン・クールマン || 作 ブロンズ新社 E71
『気のいいバルテクとアヒルのはなし』 クリスティーナ・トゥルスカ || 作・絵 徳間書店 E71
『ドガさんをおいかけて』 エヴァ・モンタナーリ || 作 文化学園文化出版局 E74
『ワンちゃんパンちゃん論語日記』 斉藤 洋 || 文 あかね書房 1237
『池田菊苗』 しみず ひろみ || 文 汐文社 2891
『しごとのふしぎなぜ? どうして?』 藤田 晃之 || 監修 たかはし書店 3667
『日本サンショウウオ探検記』 関 慎太郎 || 写真・文 少年写真新聞社 4877
『おもしろ樹木図鑑』 はやし まさゆき || 著 しゅふのとも 6537
『図工が楽しくなる』 鳥居 志帆 || マンガ・イラスト 旺文社 7007